| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目 | 教育実習指導(2024 年度入学生) | | | | | 実務家教員担当科目 | - |
| 単位 | 1 | 履修 | 選択 | 開講年次 | 1 | 開講時期 | 4 期 |
| 担当教員 | 阿南　寿美子、末嵜　雅美、村上　里絵、櫻井　裕介 | | | | | | |
| 授業概要 | 1. 教育実習の意義・目的・内容を明確に理解させ、教育実習に必要な基礎的知識や能力を培う。<br>2. 事前指導では、実習に対する意識や意欲を高め、実務家教員による指導も含め事前の準備が充分に行えるように導く。<br>3. 事後指導では、実習体験の反省をもとに、理論と実践を統合する能力を高める。<br>4. 体験した実習を通して、自らの課題を明確に認識させ、課題解決の努力を促す。 | | | | | | |
| 授業形態 | シラバス、2 年間の実習の流れを中心に講義または演習を行う。 | | | | 授業方法 | 講義中心に進めるが、実習前には教材発表など実践的な演習も行う。 | |

| 学生が達成すべき行動目標 | |
|---|---|
| 標準的レベル | 1. 2 年間の実習計画全体を知り、各期（教育実習 1〈1 年後期〉、教育実習 2〈2 年前期〉、教育実習 3〈2 年後期〉）の教育実習の意義・目的・内容について理解できる。<br>2. 実習園でのオリエンテーションの受け方や実習の基本的心得について理解し、実践できる。<br>3. 実習の際に必要な、観察と記録の方法、教材研究や指導案作成方法などを中心に、これまで各講義や演習で学んだ知識と技術を統合的に活用しながら実習に取り組む準備ができる。<br>4. 実習後には、グループ別話合いや個別面談および報告会を通して自己課題を明確にできる。<br><br>実習に必要な基本的マナーを身につけ、行動することができる。各実習の目的に応じた実践のための準備をすることができ、実践を振り返って課題を明確にすることができる。 |
| 理想的レベル | 実習幼稚園の教育目標を考慮した上で子どもの発達の特性に応じた保育計画を立てることができる。<br>他者の学びを自らの学びに取り入れ、課題を明確にすることができる。<br>また、自らの保育実践を振り返り導き出された課題を克服するために行動をすることができる。 |

| 評価方法・評価割合 | | |
|---|---|---|
| 評価方法 | 評価割合（数値） | 備考 |
| 試験 | | |
| 小テスト | | |
| レポート | 20% | |
| 発表（口頭、プレゼンテーション） | 40% | |
| レポート外の提出物 | 20% | 各授業時の課題 |
| その他 | 20% | 実習指導における態度や授業への積極的な参加、面談による実習の振り返りなど |

| カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DP1 | ○ | DP2 | ○ | DP3 | ○ | DP4 | ○ | DP5 | ○ | ナンバリング | CH31501J |

| 学習課題（予習・復習） | 1 回の学習目安（時間） |
|---|---|
| 予習：課題は随時授業内で伝える<br>復習：配布資料を読み込み、理解する | 1 |

| 授業計画 | |
|---|---|
| 第 1 回 | ○オリエンテーション（阿南・末嵜）<br>2 年間の実習計画及び履修要件の確認と実習の意義・目的・内容の理解<br>・受講の心得<br>・教育実習の目的及び履修要件<br>・テキストについて |
| 第 2 回 | ○見学実習について①（阿南・末嵜）<br>・附属シオン山幼稚園見学実習の心得を理解する<br>・実習着及び名札製作について理解する |
| 第 3 回 | ○教育実習園の選び方（阿南・末嵜）<br>・教育実習ⅠⅡⅢ実習園の選び方を知る |
| 第 4 回 | ○見学実習について②（末嵜・阿南）<br>・見学実習記録の方法及び書き方<br>・実習時服装等確認 |
| 第 5 回 | ○見学実習について③（末嵜・阿南）<br>・キリスト教保育の理解<br>附属シオン山幼稚園概要について |
| 第 6 回 | ○見学実習について④（末嵜・阿南）<br>・附属シオン山幼稚園見学実習 |
| 第 7 回 | ○見学実習について⑤、実習園の選定について①（末嵜・阿南）<br>・見学実習振り返り<br>・教育実習ⅠⅡⅢ調査票確認 |
| 第 8 回 | ○実習園の決定（末嵜・阿南）<br>・教育実習ⅠⅡⅢ確認及び決定<br>・教育実習Ⅰ教材準備の説明 |
| 第 9 回 | ○実習報告会への参加①（末嵜・阿南）<br>2 年生による実習プレゼンテーション |
| 第 10 回 | ○教育実習ⅠⅡⅢ内諾のお願いについて（末嵜・阿南）<br>・実習園とのアポイント及び内諾の方法について理解する |
| 第 11 回 | ○教育実習１について①（阿南・末嵜）<br>・教育実習１の目的及び内容<br>・教育実習１資料作成 |

| | |
|---|---|
| 第 12 回 | ○教育実習１について②（末嵜・村上・櫻井）<br>・手遊び歌課題発表 |
| 第 13 回 | ○教育実習１について③（末嵜・阿南）<br>・教育実習Ⅰ直前指導<br>観察及び記録の方法、実習日誌作成について |
| 第 14 回 | ○教育実習１について④（末嵜・阿南）<br>・教育実習Ⅰ事後指導<br>・実習事後面談についての説明 |
| 第 15 回 | ○教育実習１について⑤（末嵜・阿南・櫻井）<br>・実習事後個別面談 |
| 第 16 回 | ○実習報告会への参加②（末嵜・阿南）<br>2 年生による実習プレゼンテーション |
| 第 17 回 | ○教育実習 2 について①（末嵜・阿南）<br>・教育実習Ⅱ園訪問及びオリエンテーションの受け方<br>・教育実習記録の省察<br>・教育実習Ⅱに向けての教材準備について |
| 第 18 回 | ○教育実習 2 について②（阿南・末嵜）<br>・教育実習Ⅱの目的及び内容、履修要件確認<br>・オリエンテーション実施の確認<br>・教育実習Ⅱ資料作成 |
| 第 19 回 | ○教育実習 2 について③（阿南・末嵜）<br>・教育実習Ⅱの心得及び目標確認<br>・各実習園の特徴の理解 |
| 第 20 回 | ○教育実習２について④（末嵜・村上・櫻井）<br>・教材研究課題発表<br>ペープサート、パネルシアター等教材実践発表 |
| 第 21 回 | ○教育実習２について⑤（阿南・末嵜）<br>・教育実習Ⅱ直前指導<br>・教育実習Ⅰにおける指摘事項確認及び事例考察のあり方<br>・実習園持参資料配布<br>。 |

| | |
|---|---|
| 第 22 回 | ○教育実習２について⑥（阿南・末嵜）<br>・教育実習Ⅱ事後指導<br>・報告会についての説明<br>　報告会手順の説明及びグループ発表<br>・実習事後面談についての説明 |
| 第 23 回 | ○教育実習２について⑥（阿南・末嵜・櫻井）<br>・実習事後面談<br>・報告会準備 |
| 第 24 回 | ○実習報告会①（阿南・末嵜）<br>各自の実習について 1 年生に発表する |
| 第 25 回 | ○教育実習 3 について①（阿南・末嵜）<br>・教育実習 3 の目的及び内容、履修要件確認<br>・教育実習 3 資料作成 |
| 第 26 回 | ○教育実習 3 について②（末嵜・村上・櫻井）<br>・教材研究課題発表<br>　ペープサート、パネルシアター等教材実践発表 |
| 第 27 回 | ○教育実習 3 について③（阿南・末嵜）<br>・教育実習 3 直前指導<br>・実習園持参資料配布 |
| 第 28 回 | ○教育実習 3 について④（阿南・末嵜）<br>・教育実習Ⅲ事後指導<br>・報告会についての説明<br>　報告会手順の説明及びグループ発表<br>・実習事後面談についての説明 |
| 第 29 回 | ○教育実習 3 について⑤（阿南・末嵜）<br>・実習事後面談<br>・報告会準備 |
| 第 30 回 | ○実習報告会②（阿南・末嵜）<br>○教育実習及び教育実習指導まとめ（阿南・末嵜） |

| | |
|---|---|
| | |
| テキスト | 文部科学省・厚生労働省・内閣府『幼稚園教育要領　保育所保育指針　幼保連携型認定こども園教育・保育要領』<br>幼児さんびか<br>『実習の日誌と指導案サポートブック』（ナツメ社） |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | 松隈玲子著『神様のおはなしきかせて』（日本キリスト教団出版局）<br>幼稚園教育要領解説（フレーベル館）<br>幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説（フレーベル館）<br>遊びの指導 乳・幼児編（同文書院）<br>おりがみ辞典（同文書院）<br>その他配布資料 |
| 課題に対するフィードバックの方法 | 面談等を通して個別に行います。 |
| 学生へのメッセージ・コメント | 授業や各実習での学びを振り返り、課題意識を持ちながら授業に臨む。<br>1 年生前期の附属幼稚園での見学実習から 2 年生後期の教育実習 3 までの実習に関する内容を継続的に取り扱います。<br>授業で出された課題に意欲的に取り組み実習に備えてください。<br>常に自己課題を意識し、実習を通して達成することができるよう課題解決に向けての努力を常に行ってください。<br>決められた実習指導を受けていない場合には実習を延期もしくは中止いたしますので注意してください。 |